

# いわき支部総会並びに学会報告

## いわき支部便り

発行責任者

支部長

野木 典久

作成

柳内 智哉

平成30年度いわき支部総会並びに第31回学会が4月14日(土)、いわき市総合福祉センターにおいて総数167名(委任状102名)の参加を得て開催されました。はじめに、本總會・学会で任期満了となった森菊夫支部長より、任期中の謝辞と挨拶がありました。また、来賓の山寺会長からは、平成32年に仙台で開催される第69回日本医学検査学会の担当が福臨技となった事の説明があり、学会の成功に向けて県全体で盛り上げていきたいとのお話がありました。さらに、宮島会長が参議院議員として国政に参加したことにより臨床検査技師の認知度が大きく上がり、検査技師の業務拡大が行えるようになってきていることに触れ、さらなる技師連盟への加入をお願いし、ますとの要請がありました。



森支部長

教育講演では、齋藤副会長から「検査室における5S活動の取り組み」について、実際に竹田総合病院検査室では、どのように活用しているのか、また、どのような効果が得られたか、とても分かりやすく講演頂きました。

特別講演では、山寺会長から、「臨床検査技師の歴史から未来を考える」というタイトルで講演頂きました。「AIの発達により縮小していくであろう臨床検査技師の業務を今のうちから拡大しておかなければならない、現状維持は、衰退を意味する。」との言葉が印象的でした。

平成30年度福島県臨床検査技師会いわき支部役員

役職名	氏名	施設名
支部参与	山崎 美一	自宅会員
支部長	野木 典久	かしま病院
副支部長	塚本 厚	松村総合病院
副支部長	松本 英明	磐城共立病院
事務局長	柳内 智哉	磐城共立病院
副事務局長	雨宮 きよ子	磐城共立病院
学術部長	飯ヶ谷 奈央子	かしま病院
副学術部長	志賀 信洋	呉羽総合病院
会計部長	青天目 都子	呉羽総合病院
幹事	青天目 勇二	松村総合病院
幹事	八代 巳知子	保健衛生協会
幹事	山崎 一樹	磐城共立病院
幹事	大森 志穂	微研東北
幹事	福土 広哉	福島労災病院
幹事	工藤 純	微研東北
幹事	佐藤 葵	いわき市保健所
会計監査	高橋 望	福島労災病院
会計監査	川上 浩彬	常磐病院



瑞宝双光章叙勲受章祝賀会

平成29年度秋の叙勲で、呉羽総合病院・健康管理センターの山口順市先生が、瑞宝双光章を受章されました。その受章を祝う会が4月14日(土)いわきワシントンホテル椿山荘で、会員、賛助会員を合わせ89名と多くの皆様にご参加いただき盛大に開催されました。山口先生、おめでとうございました。

第50回福島医学検査学会が5月26日(土)から2日間の日程で開催されました。いわき支部からは、教育カンファレンスにおいて、かしま病院の飯ヶ谷技師と磐城共立病院の柳内技師が、自施設で行っている病棟業務について紹介しました。また二日目の一般演題ではいわき支部から8題の発表がありました。学会の後に行われた総会では、各賞の表彰が行われ、功労賞を常磐病院の馬籠英之技師が、学術奨励賞をかしま病院の飯ヶ谷奈央子技師が、それぞれ受賞しました。おめでとうございます。

### 福島医学検査学会

#### 第一回教養講座のご案内

演題：リフレッシュヨガ

日時：6月29日(金) 18時～

場所：かしま病院コミュニティーホール



#### 寄り道

県学会の帰りに、一風亭というお店でソースかつ丼を食べました。柔らかく大きなヒレカツに甘いタレが良くマッチしていました。こんな寄り道も学会ならではの楽しみです。

